

マキノ病院ニュース

病院内でのマナーに関して

事務長 池山 直樹

病院は、健康を取り戻すための治療の場であり、患者様が健康を取り戻すために様々なサービスを提供する場でもあります。そこには当然治療をサポートする環境の提供も含まれています。そういった点で患者様にもご理解いただきたいマナーが存在します。そこで今各病院で問題になっているマナー問題として喫煙と携帯電話の使用について意見を述べさせていただきます。

まず禁煙に関してですが、先日、行政より「マキノ病院敷地内での喫煙に関し、入院環境が劣化し迷惑している。」と入院患者様からの意見が寄せられたので改善をとの指摘がありました。当院では敷地内での禁煙を実施していません。

入院患者様に迷惑がからぬように配慮していたつもりですが、風の流れによっては煙草の煙が病室に流れ込むことが分かりました。そこで灰皿の位置をさらに病室から距離を置くように設置いたしました。今後患者様の声を反映し、敷地内禁煙を含めた対策を考慮してまいりたいと考えております。

次に携帯電話に関してですが、携帯電話等の機器の進化で他の医療機器への影響は少なくなつたようですが、反面、撮影機能、録音機能等の進化で知らぬ間に他の患者様のプライバシーに踏み込んでしまうケースがみられるようです。病室内で家族の元気になった写真を撮影したら偶然に隣の患者様の苦しんでいる顔が写りこんだ

り、他の患者様のお名前が写りこんだり、看護師の持っていた記録票が写りこんだりするケースがそうです。医療機関は秘匿すべき患者様の個人情報をお預かりする場所でもありますので、個人情報の保護には充分気を付けているつもりでございますが、出来るだけ皆様にご迷惑をおかけすることなく携帯端末を使用しているだけのように、使用のルールを提案させていただきます。

エリア別にみますと、待合・廊下・ロビーでの通話はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。また、歩きながらの使用（いわゆる歩きスマホ）は病院内では特に危険が伴いますので禁止させていただきます。次に病室内での利用ですが、多人数病室内での利用は、他の患者様の静養が妨げられる可能性があります。

・閲覧等の音が外部に漏れない状態での使用以外は禁止させていただきます。

診察室での使用は、電源をお切りいただく必要はございませんが、診察の妨げや他の患者様の迷惑にならないように通話は止めていただきたいと思っております。マナーの観点からみても、他の患者様の静養を妨げるおそれがありますので、各病棟において病室内での使用や、共用空間での通話等は、原則禁止させていただきます。

考えます。また、個人情報、医療情報保護の目的からは、携帯端末には録音、撮影機能を備えるものが多く、病院内でのそれら機能の使用は原則禁止させていただきます。

病院の特殊性をご理解いただき、マナーの遵守をお願い申し上げます。

ドクターコーナー



日本での大腸がん（結腸がん、直腸がん）は女性の部位別がん死亡率第1位、男性では第3位となっております。毎年、一〇万人ほどの人が罹患しており、その中のおよそ四万人が死亡しているというデータがあります。しかし、大腸がんは早期発見・早期治療により完治しやすいがんです。

だから大腸の検査を受けることは非常に大事であります。

大腸内視鏡検査

内科 寺尾 晃一

現在では、テレビや雑誌などで「カプセル内視鏡」「大腸3DCT検査」といった検査を耳にして、「あれだつたら痛くもしんどくもないからやつてもいいかな」と考えている人もいます。確かに医療機器も日々進化し、こういった検査も徐々に

「いつか大腸の検査を受けなければ...」と思っている人も多いとおもいますが、あの検査は「痛い！」「大変！」といった気持ちで先行してしまい、検査を受けずに放置している人が多いのが現状です。

「大腸内視鏡検査」を受けたことのある方は、「胃カメラよりマシ」「もう二度としたくない」など、人それぞれいろいろな感想を持っておられます。なかには「検査したいはいんやけど...」

も少なくありませんでした。現在は「モビプレップ」という1リットル（基本的には以前の半分）の下剤を使用し、「梅味」で飲みやすくもなっています。（中には、梅味が苦手な人もおられますが）毎年当院でも数人は「もう少し早くに検査を受けていたら...」

に精度もあがり普及してきています（当院にはありませんが）。しかし「通常の肛門からカメラを挿入する大腸内視鏡検査」にまさる精度ではなく、たとえ病変が見つかったとしても切除などの処置のときは、結局通常の検査をしなければなりません。

また「胃カメラ」と違い、病院での拘束時間も長くなります。朝早くから病院にきて検査は午後院で過ごす感じになります。この拘束時間の長さも、検査を受けることから遠ざける原因にもなっている

「飲みにくい」下剤を飲まなければいけません。当院でも以前までは「ニフレック」という2リットルの下剤を使用していたのですが、これを飲むのを嫌がり検査から遠ざかる人

「飲みにくい」下剤を飲まなければいけません。当院でも以前までは「ニフレック」という2リットルの下剤を使用していたのですが、これを飲むのを嫌がり検査から遠ざかる人



診療科のご案内
内科・外科・小児科・整形外科・皮膚科・神経内科
リハビリテーション科・リウマチ科・放射線科
【救急指定・労災指定】【人間ドック・各種健診】

— 診療受付時間 —
平日 8:30 ~ 12:00 16:40 ~ 19:00 土曜日 8:30 ~ 12:00
滋賀県高島市マキノ町新保 1097 TEL 0740-27-0099
ホームページ <http://www.makino-hosp.or.jp>